

今週の活動から



8月23日、厚木市上古沢で太陽光発電所（メガソーラー）の第2期開所式が行われました。この電力を市内の公民館で活用します。後ろは大山。（釘丸久子議員）

8月15日は長崎に行きました。暑い日差しの下、爆心地公園で「戦争のない日本」を願う。左「原爆落下中心地碑」、右は浦上天主堂遺構。

（栗山香代子議員）



増税前の駆け込み需要で歳入増 財政力指数は1.084と低下

厚木市
25年度
決算

厚木市議会9月定例会が9月1日から始まります。
平成25年度決算の審査をする議会です。決算の概要をお知らせします。

平成25年度の一般会計と5つの特別会計決算は、
歳入総額119億1,191万5,611円、
歳出総額116億3,593万3,593円
となりました。
平成24年度と比較すると、歳入・
歳出とも増加しており、歳入で26
億7,083万円（2・3％）、歳
出では21億6,895万円（1・9
％）でした。

平成25年度 決算状況			
会計名	歳入総額	歳出総額	差引額
一般会計	763億3859万円	744億9215万円	18億4643万円
公共用地取得	3億6653万円	3億6653万円	0
後期高齢者医療	18億8567万円	18億6656万円	1910万円
国民健康保険	252億2603万円	247億3659万円	4億8944万円
介護保険	97億1303万円	95億1026万円	2億0276万円
公共下水道	56億2623万円	53億6381万円	2億6242万円
合計	1191億5611万円	1163億3593万円	28億2018万円

消費増税前の駆け込み需要などがあり、景気回復かともいわれました。しかし、今年4月から6月の国民総生産の6・8％もの落ち込みを見れば、本当の景気回復でなかったことは明らかです。
一般財源で見ると、自主財源の総額では9億4,036万円増えましたが、比率は68・5％で、昨年より0・4％減になっています。これは歳入総額の増加によるものです。

市税は前年度に比べ2億2,823万円（0・5％）、財産収入が6億5,227万円（420％）などでした。
経常収支比率が96・3％と昨年より1・1ポイント低下し、若干の改善がされました。しかし、まだまだ財政の自由度が低い状態です。
財政力指数は3年平均1・084と、今年も低下傾向が続いています。厚木市は50年間、不交付団体です。

党議員団の一般質問は、9月5日（金）午後の予定です。
9月議会の一般質問は9月5日（金）、8日（月）、9日（火）です。
日本共産党議員団の質問は下記の内容です。ぜひ傍聴してください。

9月議会の予定

9月	1日（月）	議会運営委員会・本会議
	5日（金）・8日（月）・9日（火）	一般質問
	11日（木）	総務企画常任委員会
	12日（金）	市民福祉常任委員会
	16日（火）	環境教育常任委員会
	17日（水）	都市経済常任委員会
	24日（水）	総務企画委（決算審査）
	25日（木）	市民福祉委（決算審査）
	26日（金）	環境教育委（決算審査）
	29日（月）	都市経済委（決算審査）
10月	2日（木）	議会運営委
	7日（火）	議会運営委・本会議

時間は午前9時から。傍聴においでください。

釘丸久子議員
5番目 9月5日（金）午後2時頃



ア 子ども・子育て支援新制度について
（ア）課題は何か
イ 少子化対策について
（イ）課題は何か
学校教育について
ア 学校不適応児童・生徒の対応について
（ア）取り組みと課題は何か
イ 全国学力・学習状況調査について
（イ）取り組みと課題は何か

栗山香代子議員
4番目 9月5日（金）午後1時頃



ア 防災対策について
（ア）避難所となっている学校施設への井戸設置の検討状況は、また、現状と課題は、
（イ）感震ブレイカーの設置を普及すべきと思うがどうか。
イ 第3次厚木市定員管理計画について
（ア）現状と今後の見通しは、
ウ 平和への取り組みについて
（ア）市として推進していることは何か。
（イ）課題は何か。